

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】平成 26 年 1 月 16 日 (2014.1.16)

【公開番号】特開 2012-156614 (P2012-156614A)

【公開日】平成 24 年 8 月 16 日 (2012.8.16)

【年通号数】公開・登録公報 2012-032

【出願番号】特願 2011-11669 (P2011-11669)

【国際特許分類】

H 0 4 N 5/225 (2006.01)

G 0 3 B 17/18 (2006.01)

G 0 3 B 17/02 (2006.01)

G 0 3 B 17/24 (2006.01)

G 0 3 B 17/56 (2006.01)

【F I】

H 0 4 N 5/225 A

G 0 3 B 17/18 Z

G 0 3 B 17/02

G 0 3 B 17/24

G 0 3 B 17/56 Z

H 0 4 N 5/225 F

【手続補正書】

【提出日】平成 25 年 11 月 21 日 (2013.11.21)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

複数のモードを有する演算処理装置であって、
自機の環境の気圧を検出する気圧センサと、

前記気圧センサが検出している気圧値と、基準高度と、前記基準高度に対応付けられた
基準気圧値とに基づいて所定の演算処理を行い、現在の高度を示す情報を出力するコント
ローラと、を備え、

前記コントローラは、前記複数のモードのうち特定のモードが選択されたとき、前記気
圧センサが検出している気圧値を、前記基準高度に対応付けられた基準気圧値として更新
する、

演算処理装置。

【請求項 2】

表示部を更に備え、

前記コントローラは、前記複数のモードのうち特定のモードが選択されたとき、前記気
圧センサが検出している気圧値を、前記基準気圧値として更新する旨をユーザに確認する
画面を前記表示部に表示させ、

ユーザによる了承が得られた後、前記気圧センサが検出している気圧値を、前記基準高
度に対応付けられた基準気圧値として更新する、請求項 1 に記載の演算処理装置。

【請求項 3】

前記コントローラは、

前記複数のモードのうち特定のモードが選択されたとき、若しくは、前記更新のとき

に、前記気圧センサをアクティブ状態にする、
請求項 1 又は 2 に記載の演算処理装置。

【請求項 4】

複数のモードを有する演算処理装置であって、
自機の環境又は状態に関する第 1 の物理量を検出するセンサと、
前記センサが検出している第 1 の物理量と、第 2 の基準物理量と、前記第 2 の基準物理量に対応付けられ、前記第 1 の物理量の基準となる第 1 の基準物理量とに基づいて所定の演算処理を行い、現在の第 2 の物理量を示す情報を出力するコントローラと、を備え、
前記コントローラは、前記複数のモードのうち特定のモードが選択されたとき、前記センサが検出している第 1 の物理量を、前記第 2 の基準物理量に対応付けられた第 1 の基準物理量として更新する、
演算処理装置。

【請求項 5】

表示部を更に備え、
前記コントローラは、前記複数のモードのうち特定のモードが選択されたとき、前記センサが検出している第 1 の物理量を、前記第 1 の基準物理量として更新する旨をユーザに確認する画面を前記表示部に表示させ、
ユーザによる了承が得られた後、前記センサが検出している第 1 の物理量を、前記第 2 の基準物理量に対応付けられた第 1 の基準物理量として更新する、請求項 4 に記載の演算処理装置。

【請求項 6】

前記コントローラは、
前記複数のモードのうち特定のモードが選択されたとき、若しくは、前記更新のときに、前記センサをアクティブ状態にする、
請求項 4 又は 5 に記載の演算処理装置。